

根農試第1087号

平成28年10月6日

関係各位

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構

根釧農業試験場 場長 草刈 直仁

### 第29回根釧農試酪農フォーラムの開催について

日頃より、当場の試験研究についてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記のとおり根釧農試酪農フォーラムを開催しますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 日 時： 平成28年11月16日（水） 13:00～16:00
2. 場 所： 根釧農業試験場 講堂（中標津町旭ヶ丘7番地）
3. 日 程： 別紙 開催プログラムのとおり
4. 参加費： 無料
5. 参加方法： 別紙参加申し込み記入の上、11月9日までFAX（0153-73-5329）で送信願います。

以上

## 第 29 回根釧農試酪農フォーラム開催プログラム

酪農では、乳牛の産次数・供用年数の低下、繁殖率の低迷・分娩間隔の拡大などが大きな課題となっています。そのため、最近では搾乳ロボットや乳牛に装着したセンサから得られたデータを飼養管理に活用するシステムやロボットトラクタによる草地管理など、ICT を活用した乳牛の飼養管理システムの開発が進められています。

そこで「ICT の活用で酪農が変わる」をテーマとして、酪農フォーラムを開催することになりましたので、ご案内いたします。

◎テーマ：ICT の活用で酪農が変わる

◎日時：平成 28 年 11 月 16 日（水） 13:00～16:00

◎場所：根釧農業試験場 講堂

（住所：北海道標津郡中標津町旭ヶ丘 7 番地、電話：0153-72-2004、FAX：0153-73-5329）

◎主催：北海道立総合研究機構 根釧農業試験場

### <プログラム>

- |   |                  |
|---|------------------|
| 1. 開会                                     | 13:00            |
| 2. 開会挨拶                                   | 13:00～13:05      |
|   | 根釧農業試験場 場長 草刈 直仁 |
| 3. 話題提供                                   |                  |
| 1) 酪農 ICT について（仮）                         | 13:05～13:25      |
|   | 根釧農業試験場 堂腰 顕     |
| 2) 膣内及び体表温センサを用いた受胎向上技術の開発（仮）             | 13:30～14:00      |
|   | 動物衛生研究所 吉岡 耕治 氏  |
| 3) 次世代型ロボットによる視覚・体内から捉える飼養管理高度化システムの開発（仮） | 14:05～14:35      |
|   | 東京理科大学 大和田 勇人 氏  |
| 4) ロボットトラクタを利用した牧草生産システムの開発（仮）            | 14:40～15:10      |
|   | 根釧農業試験場 関口 建二    |
| 4. 総合討論                                   | 15:20～15:50      |
| 5. 閉会                                     | 16:00            |

申込先:根釧農業試験場 地域技術グループ 堂腰 顕 宛

FAX番号:0153-73-5329(問い合わせ先:0153-72-2004)

## 第29回 根釧農試酪農フォーラム参加申込書

「ICT の活用で酪農が変わる」

日 時:平成28年11月16日(水) 13:00~16:00

場 所:根釧農業試験場 講堂 (中標津町旭ヶ丘7番地)

ご住所またはご所属	お名前

**\* 申し込み締め切り:11月9日(水)**

どなたでも参加いただけます(参加費無料)。

なお、当日参加も可能ですが、資料の印刷の関係上、出席者数把握のため、お手数ですが、本申込書にご記入の上、FAXで送信してください。